



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

- 国際会長主題 Together for a Better World より良い世界のために、共に
- アジア太平洋地域主題 “Make a Great Impact” 「大きなインパクトを起こそう」
- 西日本区理事主題 つなげよう地域と世界、YMCA と共に
- 中部部長主題 「YMCA に笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔を」
- クラブ会長主題 「ワイズライフをエンジョイしよう」
- 自分が楽しくなければサポーターになれない

がんばれ日本 がんばるワイズ

2025年3月号

<今月の聖句>

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。
マタイによる福音書7章7～8節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2024-2025.pdf>

2025年3月例会・他ご案内

@第一例会

と き： 3月12日(水) 19:00～
 ところ： ZOOM配信
 卓 話： 講師 担当主事 瀬川 景子さん
 表題「アメリカ研修」

@第二例会

と き： 3月26日(水) 19:00～
 ところ： ZOOM配信

@リーダー感謝会

と き： 3月23日(日)
 ところ： 南山ファミリーYMCAホール
 時間：
 【第一部】礼 拝 (16:00～16:30)
 【第二部】授 与 式 (16:30～18:00)
 お申し込み方法 メールでお知らせください。
 締切は3月18日(火)です。
 メール e-endo@nagoyaymca.org (遠藤)

2月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在 席 者	12名	第 1 例 会	8名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	-
例会出席者	8名	第 2 例 会	5名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-	
当月出席率	66.7%	そ の 他	0名	累 計	-	累 計	-	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

2月第一例会・卓話



開催月日：2月12日（水）19：00～

開催場所：ZOOM 配信

参加者：早川、荒川、高田、松原、吉田、服部
中條、瀬川

欠席者：坂口、信田、下村、阿部

進行 高田会長

卓話内容選択について

卓話担当 荒川恭次

今月開催した第一・第二例会の卓話内容の概要は別掲の通りですが、私がなぜこのような卓話を選んだのかを説明します。

世の中の出来事を知る方法として私たちは新聞・TVを観るのが常ですが、事件・事故はその時の事実として認識しやすいが、流れのある国際・国内政治・経済・歴史となるとマスメディアが流す情報は断片的で誤解しやすく分かりづらい、ましてやスポンサーが絡むと事実までわからなくなります。そこで探し出したのがネット配信講座です。スポンサーが無いので有料ですが深堀り情報で、マスメディアからは得られない濃い内容を知ることができます。解説者の専門性もあり国際情報と国内情報は分けて受講していますが得るものは大きいと思います。

得られた情報は私だけのものではなく、ぜひ皆さんにも知ってもらいたいとの思いで、ZOOM配信卓話としました。ご要望あればシリーズ第3弾、第4弾と旬の情報提供いたします。

第一例会内容

1、卓話

ドライバー 荒川君

「米大統領就任式その後について」

藤井厳喜氏のZOOM配信より抜粋内容

- ・トランプ政権の違法移民対処内容について
違法移民対策について反米のコロンビア、ベネゼーラの早期の対応変更内容。
- ・アメリカ優先の経済政策対応について
減税推進、石油生産増産、関税調整で国内製造業らの成長を目指す。
- ・国内の社会秩序混乱の対応について
- ・パナマ運河管轄権について

管理委託されていた香港の実業家が撤退、今後の管理をアメリカへ変更をパナマ政府に要請。

- ・ガザ地区のアメリカの再建構想
- ・ヨーロッパの電力価格について
ウクライナ戦争の影響でEU内での価格差が大きい。
- ・中国の台湾戦略
中国国内の指導部と軍部との軋轢がある。
- ・対中国のオープンAI戦略の本質と内容と世界のその対応

2、今後の予定検討（例会、イベント等）

- ・2月26日 ピンクシャツデー 瀬川主事
名古屋クラブ渡邊真悟さんから配信
- ・3月1日 早川君次期会長研修会、高田君 EMC
主査研修会 とともにZOOMでの参加予定。
- ・3月23日 リーダー感謝祭 信田君
南山ファミリーYMCA

3、日和田薪作りキャンプについて 吉田君

- ・キャンプ場維持の為の活動参加者を広く求める
方策について提案

「集まる、つながる、よくなっていく！」

自然の中で、世代を超えて集まれる、みんなの居場所創り！

もっとYMCAスタッフに代わり日和田キャンプ場の管理整備を行なって作りたい。

ワイズメンだけではなく広くYMCAゆかりのある参加者を求める。

- ・年7回程度現地での開催予定で今後の活動内容について都度、対応を検討していきたい。
初回活動は4/12～13に伐採等の開催予定。

4、YMCAより

瀬川担当主事

- ・リーダー感謝会 3/23(日)開催
【第一部】礼拝 (16:00～16:30)
【第二部】授与式 (16:30～18:00)
クラブより昨年と同じように名前入りTシャツ提供を確認。
- ・今年のYMCA大会は6月予定
- ・瀬川担当主事にアメリカ研修について3月12日第一例会で卓話を依頼。

5、例会写真

ピンクシャツデー参加として例会に全員ピンクのものを身につけての写真撮影。



YMCAたより

年度末を迎えました。3月にはスキーキャンプ、サッカーや体操のデイプログラムなどを実施いたします。会員の皆様の「楽しい!」「また来たい!」を引き出せるよう、2025年度へ向けて安全で質の高いプログラムを展開していきたく思います。

2024年度も温かいご支援をいただきありがとうございました。

「今後の予定」

3月4日 早天祈禱会

3月23日 リーダー感謝会



担当主事 瀬川 景子

ピンクシャツデー2025



瀬川 景子

今年は「私らしく あなたらしく」をテーマとし、各拠点で、「ハートを広げよう!~自分の好きなところを書いてみてね~」というワークに取り組みました。折り紙を折ったりちぎったり、また自分の好きなことを書きこんだりしました。それぞれが自分らしく折り紙で自分を表現し、たくさんの人のその人らしさが集まった大きなハートが出来上がりました。

プログラムに参加する成人会員や子どもたちはもちろんのこと、付き添いの保護者もプロジェクトに参加し、一緒にピンクシャツデーのハートを大きく広げていただきました。

また、学生リーダーたちが作成したオリジナル紙芝居『そらを とびたい うさぎ』は、SNSで配信しただけでなく、各拠点においてピンクシャツデーの素材として活用されました。子どもたちにも分かりやすく「わたらしさ」や「あなたらしさ」について話しをする機会が持てたことと思います。ひとりひとりが「私らしく」いきいきと、そして他者の「あなたらしさ」も尊重し認め合っていけるようにと願います。

昨年度のようにテレビ塔をピンクに染める!というような、大きな行動はありませんでしたが、プロジェクト始動から2カ月間、目標とした、1) 地味な活動をしっかり行う。2) 1日だけでなく、強

化期間を設けてピンクシャツデーの意義をしっかりと伝える活動を行う。ということに取り組みましたと思います。

グランパスの皆さまにも、ピンクシャツ着用の写真撮影などでいじめ反対の意思表示にご協力をいただき、ありがとうございました。

第2回中部評議会報告



開催月日: 2月15日(土) 16:00~

開催場所: ZOOM 配信

参加者: 服部中部部長、高田会長、荒川中部書記、松原中部会計、早川事務局長

服部中部部長

服部中部部長より、第2回西日本区役員会について報告(2024.10.19)

- (1) 第8号議案の中部ホストの西日本区大会決算は若干の質疑により承認された。
- (2) 第29回西日本区大会について、2026年6月13日ホスト奈良クラブ(阪和部)は単日開催で承認された
- (3) 区報2号よりネットによる会長あてメール配信することで承認された。
- (4) 第7号協議案において、西日本区大会が災害等で中止となった場合の経費の補償について発案した。JWF等の資金を使うかについては今後の検討課題となった。その他項目については配信された「区報第2号」を参照されたい。
- (5) 交流事業主任の各部訪問について、各部毎にバイクツーリングで訪問したいとのこと。中部は名古屋YMCA日和田キャンプ場のオープニングキャンプではとの案がある。

決定した場合はご協力お願いしたい。

議案・協議

【第1号議案】次々期(2026-2027年度)中部部長承認とホストクラブ了解について

次々期中部部長(川本龍資ワイズ)の承認については、次期会長・主査研修会資料で公表のため事前に全評議員より承認をいただいた。よって本件はホストクラブ承認審議のみとする。

ホストクラブは名古屋クラブで、全員の賛同

を得て承認された。

【第1号協議】西日本区理事および理事スタッフ等支援基金の運用状況等について

- (1) ワイズリノベーション基金運用状況について
早川リノベーション基金委員長より経過報告。第3回評議会で決算審議する予定。
- (2) ワイズリノベーション基金運用期間について
理事キャビネットの金銭的負担軽減の為、創設された当基金について、理事は任期終了後も区の行政監事、財政監事として区役員会への出席義務があるため、基金運用を2年間の延長について協議を行った。評議員全員の延長賛成の発言を得た。第3回評議会で理事への期間延長を議案提出する。
- (3) ワイズリノベーション基金残金扱いについて
早川委員長から最終残金は中部会計から一部支出しているのて残金は中部へ返金したいとの発言があり、第3回評議会議会で規定変更に入れて審議したい。

高田会長

※ 議事等は服部中部部長の報告を参照願います。
高田会長報告は事業主査・クラブ会長報告より記載します。

事業主査・各クラブ会長活動報告

- ・数澤地域奉仕事業主査
金沢クラブで清掃奉仕活動を行った。各クラブで地域奉仕活動あれば報告していただきたい
- ・金沢クラブ
昨年は7名から4名退会し3名となった。今年度は1名入会し4名でスタートしたがさらに2名入会し6名となって国際の基準を満たすことができた。3月20日に入会式を執り行う。西日本区理事、事業主任、中部部長、中部書記、大野ワイズが参加される。当日はクラブメンバーが入会候補者を1～2名誘い、特定スピーカではなく5名の方にワイズの楽しさを語っていただき会員増員に繋げたい
- ・名古屋クラブ
地域奉仕活動でアミの会支援（芋ほり）を行った。ソウルから来名した若者の歓迎会を行った。クリスマス例会は南山ハーベストクラブ参加で行った。例会は毎回卓話講師を呼んで行っている。日和田キャンプ場の名星舎の屋根を塗り替えた。クラブ活動についてはFacebookを覗いていただきたい。
- ・名古屋東海クラブ
第一例会は毎回講師による卓話を行っている。南山バザー参加、チャリティーラン支援、クリスマス例会を行った。今年から日本語学院で川柳俳句コンテストを企画し3月に開催する。賞品・賞金を考えている。
- ・名古屋グランパスクラブ

日和田キャンプ場支援に力を入れている。豪雨で傷んだBサイトへの道路修復、学童キャンプのキッチンスタッフ、メインロッジ各部屋の雨戸の修復、そして昨年 から寄付した油圧式薪割機を使って薪作りを行っている。来シーズンからは薪割キャンプとしてリーダーOB等を募って日程計画して行いたい。ただしYMCAの負担軽減目的で我々が主体となって開催する予定です。

・とやまクラブ

能登半島地震の住宅被害調査と歴史的建物の調査で時間を費やして参加ができなかった経緯があるクラブは第二月曜日に例会を開催。1月はピースボートで世界一周された友人の話を伺った。2月は引きこもり児童をサポートされている団体の方の卓話。親と子供、社会と子供の関係があり大きなテーマであることを共有した。YMCAに椅子を寄付した。

その他報告・連絡事項

・清水次期中部部長

3月1日に次期会長主査研修会がある。ここから刺激を受けて来期に向けて進めていくことになる。中部は高齢化が進み会員数も減少したが、その中で西日本区大会をホストし成功させた。この勢いで進めていきたい。

・中部部会：2025年10月4日（土）

会場：とやま自遊館

(記載内容は評議会議事録から抜粋)

2月第二例会・(卓話)



開催月日：2月19日（水）19:00～

開催場所：ZOOM 配信

参加者：高田 荒川 中條 早川 服部

進行 高田会長

1、卓話（特例） 「USスチール買収問題」

ドライバー 荒川君

- ・日本製鉄の社運を賭けた2023年12月にUSスチール買収発表
- ・株主が2024年買収を了承 鋼材の需要が増えているアメリカ国内での市場拡大を見据えて

- ・2025年1月大統領令での買収認証を否定、親中とみられる日本製鉄の中国との親密な関係が安全保障上の影響が出ていると考えた。
- ・中国の製鉄業の発展には日本製鉄が大きく関連しているアメリカはこのことを重視している
- ・世界の製鋼会社のトップは中国のメーカーで中国にある日本製鉄の子会社が活動 現在も中国の製鉄業との親密な関係を保つ
- ・US スチール買収を成功するには中国との関係をすべて断ち切る姿勢が必要とUS スチールの役員報酬が高すぎて反対意見があることが問題

7. 東日本大震災追悼式
3月11日(火)鶴舞公園普選記念壇にて開催
詳細はYMCAよりのチラシの確認の事。

今後の予定

- ・第一例会 4月9日(水)
- ・第二例会 4月23日(水)
- ・日和田撒割キャンプ 4月12日～13日
- ・日和田リ-トレ 5月3日(土)～5日(祝・月)

その他

1・3月の誕生日

happy birthday

3月11日(服部 智子)
3月16日(吉田 柔ま子)



2、今後の予定検討(例会、イベント等)

- ・ピンクシャツデー 2月26日(水)
瀬川さん、渡邊真悟さん配信済
- ・リーダー感謝祭 3月23日(日)
2/12 配信済みメール参照 3月18日締切
- ・3月第一例会(3月12日)卓話アメリカ研修
講師は瀬川担当主事

3、吉田君提案の「日和田薪作りキャンプ」のスケジュール

- ① 4月12日～13日、② 5月3日～5日
(リ-トレ日程にあわせて変更あり)
- ③ 6月14日～15日 ④ 7月12日～13日
(オープニング日程にあわせて変更あり)
- ⑤ 8月16日～17日 実施未定
(みんなでキャンプを楽しむ?)
- ⑥ 9月13日～14日
(クローキング日程にあわせて変更あり)
- ⑦ 10月11日～12日 (紅葉の季節)
- ⑧ 11月8日～9日 (運が良ければ松茸!)

参考：キャンプの主な流れ(昨年の実施例)

- (1) 期間：週末土曜日午後1時現地集合、
翌日曜日14時ごろ現地解散
*現地集合、現地解散ですが、車での参加者に
分乗可能、都度調整 *交通費は各自負担
- (2) 宿泊：名古屋 YMCA 日和田キャンプ場 ×
インロッジまたはテント
費用：食費実費 1500円程度+α
- (3) 主なワーク：薪材料木材の間伐、薪の長さ
への寸切り、薪割り、草刈り、設備点
検、保守飯炊き、など

4、3月第2例会を26日(水)に変更

5、YMCAより(瀬川 景子担当) 欠席の為報告なし

6、アジア大会への協賛金について 依頼を受けている賛助金について3月第一例会時に協議予定。

2. 例会等出席状況

	氏名	2 / 12 第一例会	2 / 19 第二例会	/	/
1	阿部 一雄				
2	荒川 恭次	○	○		
3	坂口 功祐				
4	信田伊知郎				
5	下村 明子				
6	高田 士嗣	○	○		
7	服部 庄三	○	○		
8	早川 政人	○	○		
9	瀬川 景子	○			
10	松原 行謙	○			
11	中條 秀和	○	○		
12	吉田 一誠	○			
	ゲスト				
	計	8	5		